

土木学会・地盤工学会
・日本応用地質学会・日本地すべり学会
平成25年10月台風26号による
伊豆大島豪雨災害緊急調査団 報告会

平成26年1月23日(木)

会場:地盤工学会

公益社団法人土木学会
会長 橋本鋼太郎

開会のあいさつ

- 台風26号の災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、行方不明者のご家族、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。
- 一日も早い被災地の復興を心よりお祈り申し上げます。

謝辞

- 大島町役場、東京都大島支庁、島民の方々には、情報提供、現地調査等において、ご協力いただきました。調査団一同、深く御礼申し上げます。
- 本調査研究を推進するにあたり、団員の中のいくつかのグループでは、以下の研究助成の援助を頂いています。ここに感謝の意を表します。
 - ・科学研究費補助金(特別研究促進費)
「平成25年台風26号による伊豆大島で発生した土砂災害の総合研究」
 - ・公益財団法人河川財団河川整備基金
「平成25年10月台風26号による伊豆大島豪雨災害調査」

被害の概要 および災害調査団について

山梨大学
大学院医学工学総合研究部
後藤 聡

現地調査の目的

- 災害の学術面からの調査
- 災害発生の要因・メカニズムに関する貴重な知見・教訓
- 復旧・復興や今後の災害の軽減に活用

平成25年10月台風26号による 伊豆大島豪雨災害の被害概要

- 平成25年10月16日未明の台風26号
 - 東京都大島町 最大時間雨量 122.5mm
24時間雨量 824.0mm
 - 人的被害*: 死者36名、行方不明3名(平成26年1月15日現在)
 - 住家被害*: 全壊71棟、半壊25棟、一部損壊92棟、
床上浸水118棟、床下浸水73棟
 - 被害は、大島町役場のある元町地区に集中
 - 猛烈な雨, 表層崩壊, 泥流被害
 - 火山性堆積物(スコリア, 火山砂、アア溶岩, ..)
 - 表層すべり型斜面崩壊
 - 谷地形が未発達の広域地盤への土砂流出・流木
- *: 人的被害、住家被害は「平成25年台風第26号による被害状況等について(第37報)」(平成26年1月15日 消防庁応急対策室)より抜粋

災害直後の緊急調査団

- 2013年10月18日(金)
団長:橋本鋼太郎(土木学会会長)
団員:清水義彦(群馬大学)
 竹林洋史(京都大学防災研究所)
 後藤聡(山梨大学)
 島村誠(東京大学)
* 土木学会誌1月号に報告(速報)
 現地において記者会見

伊豆大島豪雨災害緊急調査団

- 団 長： 後藤 聡（公社）土木学会 地盤工学委員会（山梨大学）
副団長： 清水 義彦（公社）土木学会 水工学委員会（群馬大学）
団 員： 荒木 功平（公社）土木学会 地盤工学委員会（山梨大学）
稲垣 秀輝（公社）土木学会 地盤工学委員会（(株)環境地質）
上野 将司（公社）土木学会 地盤工学委員会（応用地質(株)）
千葉 達朗（公社）土木学会 地盤工学委員会（アジア航測(株)）
鼎 信次郎（公社）土木学会 水工学委員会（東京工業大学）
江頭 進治（公社）土木学会 水工学委員会（ICHARM）
関根 正人（公社）土木学会 水工学委員会（早稲田大学）
竹林 洋史（公社）土木学会 水工学委員会（京都大学）
田中 規夫（公社）土木学会 水工学委員会（埼玉大学）
二瓶 泰雄（公社）土木学会 水工学委員会（東京理科大学）
神谷 大介（公社）土木学会 土木計画学研究委員会（琉球大学）
畑山 満則（公社）土木学会 土木計画学研究委員会（京都大学）
香月 智（公社）土木学会 関東支部（防衛大学校）
田地 陽一（公社）土木学会 関東支部（清水建設(株)）
内村 太郎（公社）地盤工学学会（東京大学）
若井 明彦（公社）地盤工学学会（群馬大学）
井口 隆（一社）日本応用地質学会（(独法)防災科学技術研究所）
北田 奈緒子（一社）日本応用地質学会（(一財)地域地盤環境研究所）
小林 浩（一社）日本応用地質学会（朝日航洋(株)）
櫻井 正明（公社）日本地すべり学会 関東支部（(株)山地防災研究所）
大丸 裕武（公社）日本地すべり学会 関東支部（(独法)森林総合研究所）
島村 誠（公社）土木学会（防災工学）（東京大学）

伊豆大島豪雨災害緊急調査

- 11月9日(土) 6:00 伊豆大島・岡田港着
- 11月10日(日) 14:40 伊豆大島・岡田港発
- 調査団24名中22名の参加
- 調査後に、現地において記者発表